

安全上のご注意 — はじめにお読みください

▼絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意文を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

注意 この表示の注意文を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。

▼絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
一般的注意 感電 手を挟まれないよう注意	禁止 分解禁止 水場での使用禁止 接触禁止 ぬれ手禁止 水ぬれ禁止	一般的指示 電源プラグを抜く

© 2011 JVC KENWOOD Corporation

LVT2039-001D
0911SKMMODJMM

警告

❗ 万一、次のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる。

- 煙が出ていたりへんなにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出や断線など)

すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

🚫 分解や改造をしない、カバーを外さない。
火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

🚫 風呂場やシャワー室では使用しない。
本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。

🚫 本機の上に火のついたものを置かない。
火のついたローソクなどを置くと、火災の原因となります。

🚫 本機の中に物を入れない。
通風孔やディスク挿入口などから、金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

🚫 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用しない。
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。
This set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

🚫 電源コードを傷つけない。
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げない
- 電源コードをねじらない
- 電源コードを引っ張らない
- 電源コードを熱器具に近づけない
- 電源コードの上に家具などの重い物をのせない

❗ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。

❗ 電源プラグは定期的に清掃する。
電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取り除いてください。

🚫 本機の上に水などの入った容器を置かない。
花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。

🚫 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない。
感電の原因となります。

🚫 本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。
頭からかぶると窒息の原因となります。

⚠️ 注意

- 🚫 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。**
電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。
- 🚫 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となることがあります。
- 🚫 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。**
電源が切れているときでも本機には、わずかな電流が流れています。安全および節電のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 🚫 置き場所に注意する。**
次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。
 - 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
 - 湿気やほこりの多い所
 - 熱器具の近くなど高温になる所
 - 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所
- 🚫 ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。**
バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- 🚫 お手入れをするときは、電源プラグを抜く。**
電源が切れているときでも本機には、わずかな電流が流れています。電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。
- 🚫 移動するときは、接続したコードや電源プラグを抜く。**
接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
- ⚠️ 電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける。**
 - 電源スイッチを切っただけでは機器は電源から完全に遮断されません。完全に遮断するには、電源プラグを抜いてください。
 - 機器はコンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ⚠️ はじめから音量を上げすぎない。**
突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。電源を切る前に音量(ボリューム)を下げておき、電源が入ってから徐々に上げてください。

- ⚠️ ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない。**
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 🚫 ディスク挿入口に、手を入れない。**
けがの原因になることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ⚠️ 3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。**
内部にほこりがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
- 🚫 可動部の作動中には無理な操作を加えない。**
一つの動作が終了してから、次の操作に移ってください。誤動作や故障の原因となることがあります。
- 🚫 本機の上に重いものを置かない。**
テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- 🚫 電池の取り扱いに注意する。**
電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。
 - 指定以外の電池を使用しない
 - 電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えない
 - 電池のプラス(+)とマイナス(-)をショートさせない
 - 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない
 - 種類の違う電池と混ぜて使用しない
 - 電池を加熱しない
 - 分解しない
 - 火や水の中に入れない
 - 乾電池は充電しない
 - 長期間使わないときは、電池を取り出しておく
 もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。使い終わった電池は、自治体の指示に従って廃棄してください。
- ⚠️ リチウム電池を廃棄するときは、電池に絶縁テープ等を張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄する。**
他の金属片等とそのまま一緒に廃棄すると、ショートして発火や破裂の原因となることがあります。

レーザー製品についてのご注意

- この製品は JIS C6802 規格に基づくクラス1レーザー製品です。
- 注意**：機器内部には、危険なレーザー放射部があります。分解、改造はしないでください。
- 機器内部には、以下のラベルがあります。

CAUTION VISIBLE AND/OR INVISIBLE CLASS 1M LASER RADIATION WHEN OPEN, DO NOT VIEW DIRECTLY WITH OPTICAL INSTRUMENTS. IEC60825-1:2007 EN60825-1:2007	ATTENTION RAYONNEMENT LASER VISIBLE ET/OU INVISIBLE DE CLASSE 1M LORSQU'IL Y A OUVERTURE D'UNE PARTIE DE LA COUVER- TURE. NE PAS REGARDER DIRECTEMENT AVEC DES INSTRUMENTS OPTIQUES. (FR)	AVISO RADIACION LASER VISIBLE Y/O INVISIBLE CLASE 1M CUANDO ESTA ABIERTA UNA PARTE DEL CUBIERTA. NO MIRAR DIRECTAMENTE CON INSTRUMENTAL OPTICA. (ES)	WARNING SYNLIJ OCH/ELLER SYNLIJ OCH/ELLER LASERSTRÅLNING, KLASS 1M NÄR DENNA DEL AV ÖPPNINGS- BETÄCKNINGEN ÅTERKÄLLAS ELLER STRÅLLEN MED OPTISKA INSTRUMENT. (SVE)	注意 レーザー光線 放射部が露出する ときは、直射しな い。直射光線は 目や皮膚を傷 める。直射光線 を長時間見ると 目や皮膚が傷 める。直射光線 を長時間見ると 目や皮膚が傷 める。 (JPN)	CAUTION VISIBLE AND/OR INVISIBLE CLASS 1 LASER RADIATION WHEN OPEN, DO NOT STARE INTO BEAM. DO NOT STORE OPTICAL INSTRUMENTS NEAR THE LASER. LH44825-001A
--	---	---	--	---	---

注意：ここを開くと可視及び/または不可視のクラス1Mレーザー放射が出ます。光学装置で直接見ないでください。



欧州連合のリサイクルマークです。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から 1 年間

補修用性能部品の最低保有期間

この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店にご相談ください。ご転居等で、保証書記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合には、サービス窓口案内(別紙)をご覧ください。サービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

持込修理

14ページの「故障かな?と思ったら」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したディスクなどのメディアも、一緒にご持参ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品について、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	☎ () -

■この製品の製造時期は本体の背面に表示されております。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

使用上のご注意

本機の置き場所について
故障などを防止するために、次のような場所には置かないでください。

- 湿気やほこりの多い所
- 熱器具の近く
- 風通しの悪い狭い所
- 極端に寒い所
- 他のアンプ、チューナーのそば
- 磁気を発生する所

ご注意
本機の使用環境温度は、5℃～35℃です。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

露、水滴がついたら
次のようなとき、本機内部のレンズに露、水滴が付いて正しく再生できない場合があります。

- 暖房を始めた直後
- 湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
- 寒い所から急に暖かい部屋に移動したとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってから、ご使用ください。

データのお取り扱いについて

- 本機の故障または不測の事態などにより、再生において利用の機会を逸したために発生した損害などの補償については、ご容赦ください。大切なデータはパソコンなどにバックアップを取っておくことをお勧めします。
- 本機と接続機器間での再生のときに、データの消失または破損が生じた場合の補償はご容赦ください。

本体の清掃
パネル操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布に付けてふき、あとからからぶきしてください。

ご注意
シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

ステレオを聞くときのエチケット
ヘッドホンをご使用になるときには、耳を刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓を閉めたりヘッドホンをご使用になるなどお互いに気を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVC ケンウッド
カスタマーサポートセンター

別紙のサービス窓口案内
をご覧ください。

☎ 0120 - 2727 - 87
携帯電話・PHS・一部のIP電話・
FAXなどからのご利用は
電話 (045) 450 - 8950
FAX (045) 450 - 2308
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、左記をご覧ください。

ホームページ <http://www.jvc.jp/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12